

江別市の皆さま

我が国では2024年から健康日本21（第三次）がスタートし、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」というビジョンのもと、国民の健康づくりを社会全体で、総合的・計画的に推進するものとしています。その基本的な方向の1つとして「**データを利活用してより効果的に住民の行動変容を促すための方策**」が検討すべき課題のひとつとして挙げられています。

本調査研究では、**江別市の18歳以上の皆さま**を対象に個人レベルでの健康への取組み（健康行動）の現状を調査することを通じ、健康行動に関し地域住民が**現在どのような行動変容ステージにいるか**を明らかにすることを目的としています。また、健康増進にはヘルスリテラシー（健康情報を活用できるちから）の向上が重要といわれていますが、本調査研究では、江別市民の**ヘルスリテラシーの現状**を明らかにすることも目的にしています。

こうした状況が明らかになることにより、これからの健康づくりに向けて実践すべき健康行動がより明確になり、地域の健康増進支援もより効果的に展開できることが期待されます。

なお、最終的な研究成果は江別市のホームページで公開される予定です。

「健康都市」江別が「新しい健康社会」のモデルとなるためにも本調査研究（オンラインアンケート）へのご協力をお願いいたします。

研究代表者：北海道情報大学 医療情報学部 教授 本間 直幸

◇アンケートは無記名で、回答時間は約10分です。

記載のURLまたはQRコードからアンケート回答先にアクセスしてください。

URL：<https://forms.gle/uAo6ZkCB61K9LqNg9>

QRコード：



◇調査期間：2025年1月18日（土）～1月25日（土）

◇問い合わせ先：以下のお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://forms.gle/uNcXxTeKtD8iFCh28>

この調査は、皆様の個人情報を収集する目的で実施するものではありません。収集した情報は、北海道情報大学における研究、教育活動に使用いたします。



学校法人 電子開発学園

北海道情報大学
Hokkaido Information University